



審判長・競技進行



◆審判長・競技進行研修の目的

- ①審判長・競技進行の任務・役割などの概要
- ②失格と審判用紙
- ③問い合わせ、抗議への対応



◆ 審判長

1. 任務

競泳競技規則と決定事項を施行し、競技の運営が公正かつ円滑に行われるように努める。

- ◆ 全競技役員の統括、競技に関する運営・規則について指示する。
- ◆ 競技規則と決定事項を施行し、**競技会・競技会運営**に関する**問題点を解決する。**
- ◆ **規則にない事項について最終決定をくだす。**



2. 権限

- ◆ 競技規則を順守し、いずれの段階においても競技に介入する。
- ◆ 競技役員が競技会運営の各職に全て就いていることを確認、必要により補充、交替を命ずることができる。
- ◆ **出発合図が発せられる前の失格判定は、審判長と出発合図員の両者で行う。**
- ◆ 審判長自身が監察したり、他の審判によって報告された違反について失格とすることができる。**すべての失格・処分決定は審判長が行う。**

3. 編成

- ◆ 審判長は1名、副審判長は、審判長を代行することができる。
- ◆ **審判長は(公財)日本水泳連盟の公認競泳審判A・B級審判員有資格者とする。**



4. 位置

- ◆基本、審判長、リザーブ審判の2名配置とする。
審判長1名は、全競技が見渡せ、各競技役員との連絡が取りやすい場所に位置する。競技の進行に伴い、移動して任務にあたることも差し支えない。
また、リザーブ審判1名は審判長の後方に位置し待機する。
※50mプールにおける50m種目、25mプールにおける25m種目は待機の審判長はゴール側に位置し、もう1名をリザーブ審判へ配置する。(必要に応じて3名体制となる。)

審判長・出発合図員紹介
審判長③ 打合せ

審判長①

審判長②



5. 手順

競技会開催に先立ち、次の事項を実施する。

- ◆テクニカルミーティングにて競技運営の注意・連絡事項を説明する。
- ◆競技場内の設営、競技用具および競技役員配置場所などを点検・確認する。
- ◆ウォーミングアップの方法・公式スタート練習について指示する。
- ◆競技役員主任会議・競技役員全体会議を実施する。

競技開始に備えて、次の事項を実施する。

- ◆プールコンディション・連絡事項の通告を指示する。
- ◆競技役員入場への整列、トランシーバー確認、競技進行へ入場の指示を行う。
- ◆出発合図のテスト、全自動・半自動装置の作動確認をする。



競技開始にあたり、必要に応じて次の事項を指示する。

- ◆日本記録・世界記録樹立を公表させることを競技進行へ指示する。
- ◆競技の進行は公表されたタイムテーブルに従い行いが、予定時間を20分以上繰り上がったときは事前に公表するよう通告員・招集員に指示する。

競技の運営については、次の要領で行う。

- ◆競技者の動向・水着・持ち物の確認。
- ◆競技役員が所定の位置についているか確認。
- ◆電光表示板の確認。
- ◆スタートの準備およびスタート、退水者の確認。
- ◆泳者の監察、競技役員の確認。
- ◆違反アピールへの確認、失格の判定、審判用紙へ記載。
- ◆電光表示板の確認、競技成立の合図、競技終了者へ待機指示。



競技会の終了に際しては、次の点に留意する。

- ◆記録の集計、新記録などの報告・申請の確認する。
- ◆会場・使用物品の片付けなどの再点検する。
- ◆競技役員終礼、反省会議を実施する。



その他

- ◆競技会要項作成。
- ◆関連打合せ(主管者・施設・実行委員会・他)、施設・設備確認。
- ◆エントリー状況確認・班組・競技時間・事前申告確認。
- ◆会場レイアウト・備品確認。
- ◆競技役員配置・依頼。
- ◆追加要項作成、テクニカルミーティング資料作成、主任会議資料作成。
- ◆副審判長との打合せ・判定の目合わせ・前日の失格の確認。
- ◆競技役員入退場、招集状況確認、競技進行との連携。
- ◆記録(全自動・半自動)の採用。
- ◆事前申告対応、抗議対応。
- ◆競技のやり直し。
- ◆リザーブ審判の役割。



(一社)日本マスターズ水泳協会審判用紙

大会名 _____

審判用紙

プロNo.	男子	女子	混合	m	区分	
自由形	背泳ぎ	平泳ぎ	バタフライ	個人メドレー	フリーリレー	メドレーリレー
組	レーン	氏名	チーム			

種別	コード	規則	違反の行名	違反の行名	
自由形	自由	スタートを遅らせた	バタフライ	8.1 体がうつ伏せ状態であった(折り返し中を除く)	
	自由	出発直後の用にスタートした	バタフライ	8.2 両腕 腕が水面下に水中を動かさなかった	
	自1	メドレー競技の自由形で、背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライで泳いだ	バタフライ	8.3 両腕、両足 同時に水面より前方へ運ばなかった	
	自2	折り返しおよびゴールの際に体の一部が壁に触れなかった	バタフライ	8.4 動作が同時でなかった	
	自3	スタートおよび折り返し後の15mを泳いで、体が完全に水没していた	バタフライ	8.5 泳者の腕が水面を叩いた	
	自4	スタートおよび折り返し後の15m以内に壁の一部が水面に出なかった	バタフライ	8.6 折り返し 手が離れた状態でタッチしなかった	
	自5	スタートおよび折り返し後の15m以内に壁の一部が水面に出なかった	バタフライ	8.7 折り返し 手が離れた状態でタッチしなかった	
	自6	スタートおよび折り返し後の15m以内に壁の一部が水面に出なかった	バタフライ	8.8 折り返し 手が離れた状態でタッチしなかった	
	自7	スタートおよび折り返し後の15m以内に壁の一部が水面に出なかった	バタフライ	8.9 折り返し 手が離れた状態でタッチしなかった	
	自8	スタートおよび折り返し後の15m以内に壁の一部が水面に出なかった	バタフライ	8.10 折り返し 手が離れた状態でタッチしなかった	
	自9	スタートおよび折り返し後の15m以内に壁の一部が水面に出なかった	バタフライ	8.11 折り返し 手が離れた状態でタッチしなかった	
	自10	スタートおよび折り返し後の15m以内に壁の一部が水面に出なかった	バタフライ	8.12 折り返し 手が離れた状態でタッチしなかった	
	自11	スタートおよび折り返し後の15m以内に壁の一部が水面に出なかった	バタフライ	8.13 折り返し 手が離れた状態でタッチしなかった	
	自12	スタートおよび折り返し後の15m以内に壁の一部が水面に出なかった	バタフライ	8.14 折り返し 手が離れた状態でタッチしなかった	
	自13	スタートおよび折り返し後の15m以内に壁の一部が水面に出なかった	バタフライ	8.15 折り返し 手が離れた状態でタッチしなかった	
	背泳ぎ	背1	背泳ぎの腕・脚の動きが、タッチ板の縁をかくてスタートした	メドレー	9.1 個人メドレー 定められた順序で泳がなかった
		背2	バックストロークレッグを使用した際、タッチ板と両足のつま先が触れていなかった	メドレー	9.2 自由形よりスタートする前に、足の縁や手のかきを行った
背3		スタートおよび折り返し後の15mを泳いで、体が完全に水没していた	メドレー	9.3 メドレー 定められた順序で泳がなかった	
背4		スタートおよび折り返し後の15m以内に壁の一部が水面に出なかった	メドレー	9.4 それぞれの種目の 定められた順序で泳がなかった	
背5		スタートおよび折り返し後の15m以内に壁の一部が水面に出なかった	メドレー	9.5 それぞれの種目の 定められた順序で泳がなかった	
背6		スタートおよび折り返し後の15m以内に壁の一部が水面に出なかった	メドレー	9.6 それぞれの種目の 定められた順序で泳がなかった	
背7		折り返しおよびゴールの際に体の一部が壁に触れなかった	メドレー	9.7 それぞれの種目の 定められた順序で泳がなかった	
背8		折り返しを始める際に、手を複数回かいた	メドレー	9.8 それぞれの種目の 定められた順序で泳がなかった	
背9		折り返しの際、うつ伏せになった後、速やかに手のかきを行わなかった	メドレー	9.9 それぞれの種目の 定められた順序で泳がなかった	
背10		腕から離れた状態がうつ伏せの状態だった	メドレー	9.10 それぞれの種目の 定められた順序で泳がなかった	
背11		ゴールの際、体が泳ぎ終わりに付かなかった	メドレー	9.11 それぞれの種目の 定められた順序で泳がなかった	
メドレー		メ1	スタートおよび折り返し後、最初の「泳ぎ」の前にバタフライキックを複数回行った	メドレー	9.12 定められた種目・レーンで泳がなかった
		メ2	スタートおよび折り返し後、二かき目で両腕が内側に向かう前に壁が水面に出なかった	メドレー	9.13 定められた種目・レーンで泳がなかった
		メ3	スタートおよび折り返し後、最初の「泳ぎ」の前にバタフライキックを複数回行った	メドレー	9.14 定められた種目・レーンで泳がなかった
		メ4	スタートおよび折り返し後、最初の「泳ぎ」の前にバタフライキックを複数回行った	メドレー	9.15 定められた種目・レーンで泳がなかった
		メ5	スタートおよび折り返し後、最初の「泳ぎ」の前にバタフライキックを複数回行った	メドレー	9.16 定められた種目・レーンで泳がなかった
		メ6	スタートおよび折り返し後、最初の「泳ぎ」の前にバタフライキックを複数回行った	メドレー	9.17 定められた種目・レーンで泳がなかった
	メ7	スタートおよび折り返し後、最初の「泳ぎ」の前にバタフライキックを複数回行った	メドレー	9.18 定められた種目・レーンで泳がなかった	
	メ8	スタートおよび折り返し後、最初の「泳ぎ」の前にバタフライキックを複数回行った	メドレー	9.19 定められた種目・レーンで泳がなかった	
	メ9	スタートおよび折り返し後、最初の「泳ぎ」の前にバタフライキックを複数回行った	メドレー	9.20 定められた種目・レーンで泳がなかった	
	メ10	スタートおよび折り返し後、最初の「泳ぎ」の前にバタフライキックを複数回行った	メドレー	9.21 定められた種目・レーンで泳がなかった	
	メ11	スタートおよび折り返し後、最初の「泳ぎ」の前にバタフライキックを複数回行った	メドレー	9.22 定められた種目・レーンで泳がなかった	
	メ12	スタートおよび折り返し後、最初の「泳ぎ」の前にバタフライキックを複数回行った	メドレー	9.23 定められた種目・レーンで泳がなかった	
	メ13	スタートおよび折り返し後、最初の「泳ぎ」の前にバタフライキックを複数回行った	メドレー	9.24 定められた種目・レーンで泳がなかった	
	メ14	スタートおよび折り返し後、最初の「泳ぎ」の前にバタフライキックを複数回行った	メドレー	9.25 定められた種目・レーンで泳がなかった	
	メ15	スタートおよび折り返し後、最初の「泳ぎ」の前にバタフライキックを複数回行った	メドレー	9.26 定められた種目・レーンで泳がなかった	
	リレー	リ1	泳者が同時に前方に出なかった	リレー	10.1 泳者が同時に前方に出なかった
		リ2	泳者が同時に前方に出なかった	リレー	10.2 泳者が同時に前方に出なかった
リ3		泳者が同時に前方に出なかった	リレー	10.3 泳者が同時に前方に出なかった	
リ4		泳者が同時に前方に出なかった	リレー	10.4 泳者が同時に前方に出なかった	
リ5		泳者が同時に前方に出なかった	リレー	10.5 泳者が同時に前方に出なかった	
リ6		泳者が同時に前方に出なかった	リレー	10.6 泳者が同時に前方に出なかった	
リ7		泳者が同時に前方に出なかった	リレー	10.7 泳者が同時に前方に出なかった	
リ8		泳者が同時に前方に出なかった	リレー	10.8 泳者が同時に前方に出なかった	
リ9		泳者が同時に前方に出なかった	リレー	10.9 泳者が同時に前方に出なかった	
リ10		泳者が同時に前方に出なかった	リレー	10.10 泳者が同時に前方に出なかった	
リ11		泳者が同時に前方に出なかった	リレー	10.11 泳者が同時に前方に出なかった	
リ12		泳者が同時に前方に出なかった	リレー	10.12 泳者が同時に前方に出なかった	
リ13		泳者が同時に前方に出なかった	リレー	10.13 泳者が同時に前方に出なかった	
リ14		泳者が同時に前方に出なかった	リレー	10.14 泳者が同時に前方に出なかった	
リ15		泳者が同時に前方に出なかった	リレー	10.15 泳者が同時に前方に出なかった	
その他		ソ1	泳者が同時に前方に出なかった	その他	11.1 泳者が同時に前方に出なかった
		ソ2	泳者が同時に前方に出なかった	その他	11.2 泳者が同時に前方に出なかった
	ソ3	泳者が同時に前方に出なかった	その他	11.3 泳者が同時に前方に出なかった	
	ソ4	泳者が同時に前方に出なかった	その他	11.4 泳者が同時に前方に出なかった	
	ソ5	泳者が同時に前方に出なかった	その他	11.5 泳者が同時に前方に出なかった	
	ソ6	泳者が同時に前方に出なかった	その他	11.6 泳者が同時に前方に出なかった	
	ソ7	泳者が同時に前方に出なかった	その他	11.7 泳者が同時に前方に出なかった	
	ソ8	泳者が同時に前方に出なかった	その他	11.8 泳者が同時に前方に出なかった	
	ソ9	泳者が同時に前方に出なかった	その他	11.9 泳者が同時に前方に出なかった	
	ソ10	泳者が同時に前方に出なかった	その他	11.10 泳者が同時に前方に出なかった	
	ソ11	泳者が同時に前方に出なかった	その他	11.11 泳者が同時に前方に出なかった	
	ソ12	泳者が同時に前方に出なかった	その他	11.12 泳者が同時に前方に出なかった	
	ソ13	泳者が同時に前方に出なかった	その他	11.13 泳者が同時に前方に出なかった	
	ソ14	泳者が同時に前方に出なかった	その他	11.14 泳者が同時に前方に出なかった	
	ソ15	泳者が同時に前方に出なかった	その他	11.15 泳者が同時に前方に出なかった	

※ 違反があった場合は、✓欄に「✓」印を記入する。違反の内容と場所欄に、違反行為の詳細を記入すること。場所については、「(スタート時より)○○m地点、○○mの折り返し」等と記入する。

役職	名前	署名	時刻
確認者			
時間			

役職	名前	署名	時刻
確認者			
時間			

(一社)日本マスターズ水泳協会 2018.06

【審判用紙とは】

◆失格は全て審判用紙にある失格コードに該当する。(個人メドレー・リレー・メドレーリレーは2カ所チェックを注意する。)

◆審判長が判定した失格は審判用紙へ必要事項全てを記載する。

(競技会により記載者が設定される。)

プログラムNO、性別、距離、年齢区分、種目、組、レーン、氏名、チーム、失格コード、時間、詳細、距離、監察者名・役職。

問い合わせ・抗議などへ回答・審議する際に
審判用紙はとても重要となります



競技会での多い失格

失格コード	違反の行為
出2	出発合図の前にスタートした
背4	うつ伏せの姿勢になった(折り返し中を除く)
背11	ゴールの際、体があおむけではなかった
平1	スタートおよび折り返し後、最初の一蹴りの前にバタフライキックを複数回行った
平2	スタートおよび折り返し後、二かき目で両腕が内側に向かう前に頭が水面上に出なかった
平4	泳ぎのサイクルが、一かき、一蹴りの組み合わせと順になっていなかった
平16	折り返し、ゴールで手が同時にタッチしなかった
バ2	両腕が後方へ同時に水中をかかなかった
バ3	両腕が同時に水面上を前方へ運ばなかった
バ5	両脚・両足が交互に動いていた
バ7	折り返し、ゴールで手が同時にタッチしなかった
バ10	スタートおよび折り返し後の15mを除いて、体が完全に水没していた
競15	引き継ぎ違反



違反のアピールへの対応手順

泳法審判員折返監察主任から違反のアピール

審判長から必要事項詳細の確認

審判長が失格判定（疑わしきは罰せず）・通達

リザーブ審判が審判用紙へ必要事項の全てを記載

リザーブ審判が審判用紙を競技進行へ回付



問い合わせおよび抗議について

- ◆**問合せ・抗議は、必要事項全てが記載されている所定用紙にてリゾリューション（受付）で受付する。**
受付時に時間を確認の上、所定用紙へ時間を記載する。
 - ◆**問合せは、記録に保管されている審判用紙を確認の上、リゾリューション（受付）が回答する。**
(審判用紙内容に不明な点があれば審判長へ確認する。)
 - ◆**競技規則に則り、抗議はチーム責任者が該当競技終了後30分以内（ランキング・WEBランキング発表時間記載）とする。**
大会総務にて、違反監察者・当該競技審判長へ個別に失格内容を確認の上、審議にて裁定を決定する。
出た裁定を大会総務からチーム責任者へ説明を行う。
- ※注意…審判長・違反監察者が選手と直接対応をしないこと。



リザーブ審判・競技進行



審判長・泳法審判員打合せ



電子ホイッスル

審判長ローテーション

審判用紙

失格一覧

新記録一覧

1月23日(日)		
審判長	リザーブ	
9:15~9:45	高清	辻
9:45~10:15	辻	中野
10:15~10:45	中野	丸山
10:45~11:15	丸山	伊香
11:15~11:45	伊香	藤田
11:45~12:25	藤田	高清

1月23日(日)		
審判長	リザーブ	
14:15~14:45	中野	丸山
14:45~15:15	丸山	高清
15:15~15:45	高清	辻
15:45~16:15	辻	山本
16:15~16:45	山本	藤田
16:45~17:15	藤田	中野

大会 新記録一覧(2022年1月23日)

審判用紙

種別	種目	選手名	記録	備考
男子	200m バタフライ	山本 貴之	1:58.00	新記録
男子	400m フリー	山本 貴之	4:05.00	新記録
男子	800m フリー	山本 貴之	8:10.00	新記録
男子	1500m フリー	山本 貴之	16:20.00	新記録
男子	500m フリー	山本 貴之	5:30.00	新記録
男子	1000m フリー	山本 貴之	10:40.00	新記録
男子	1500m フリー	山本 貴之	15:50.00	新記録
男子	2000m フリー	山本 貴之	21:00.00	新記録
男子	2500m フリー	山本 貴之	26:10.00	新記録
男子	3000m フリー	山本 貴之	31:20.00	新記録
男子	3500m フリー	山本 貴之	36:30.00	新記録
男子	4000m フリー	山本 貴之	41:40.00	新記録
男子	4500m フリー	山本 貴之	46:50.00	新記録
男子	5000m フリー	山本 貴之	52:00.00	新記録
男子	5500m フリー	山本 貴之	57:10.00	新記録
男子	6000m フリー	山本 貴之	62:20.00	新記録
男子	6500m フリー	山本 貴之	67:30.00	新記録
男子	7000m フリー	山本 貴之	72:40.00	新記録
男子	7500m フリー	山本 貴之	77:50.00	新記録
男子	8000m フリー	山本 貴之	83:00.00	新記録
男子	8500m フリー	山本 貴之	88:10.00	新記録
男子	9000m フリー	山本 貴之	93:20.00	新記録
男子	9500m フリー	山本 貴之	98:30.00	新記録
男子	10000m フリー	山本 貴之	103:40.00	新記録

失格者一覧 (失格コード別)

種別	種目	選手名	失格理由
男子	200m バタフライ	山本 貴之	失格
男子	400m フリー	山本 貴之	失格
男子	800m フリー	山本 貴之	失格
男子	1500m フリー	山本 貴之	失格
男子	500m フリー	山本 貴之	失格
男子	1000m フリー	山本 貴之	失格
男子	1500m フリー	山本 貴之	失格
男子	2000m フリー	山本 貴之	失格
男子	2500m フリー	山本 貴之	失格
男子	3000m フリー	山本 貴之	失格
男子	3500m フリー	山本 貴之	失格
男子	4000m フリー	山本 貴之	失格
男子	4500m フリー	山本 貴之	失格
男子	5000m フリー	山本 貴之	失格
男子	5500m フリー	山本 貴之	失格
男子	6000m フリー	山本 貴之	失格
男子	6500m フリー	山本 貴之	失格
男子	7000m フリー	山本 貴之	失格
男子	7500m フリー	山本 貴之	失格
男子	8000m フリー	山本 貴之	失格
男子	8500m フリー	山本 貴之	失格
男子	9000m フリー	山本 貴之	失格
男子	9500m フリー	山本 貴之	失格
男子	10000m フリー	山本 貴之	失格

新記録一覧(2022年1月23日)

日本新記録一覧表

種別	種目	選手名	記録	備考
男子	200m バタフライ	山本 貴之	1:58.00	新記録
男子	400m フリー	山本 貴之	4:05.00	新記録
男子	800m フリー	山本 貴之	8:10.00	新記録
男子	1500m フリー	山本 貴之	16:20.00	新記録
男子	500m フリー	山本 貴之	5:30.00	新記録
男子	1000m フリー	山本 貴之	10:40.00	新記録
男子	1500m フリー	山本 貴之	15:50.00	新記録
男子	2000m フリー	山本 貴之	21:00.00	新記録
男子	2500m フリー	山本 貴之	26:10.00	新記録
男子	3000m フリー	山本 貴之	31:20.00	新記録
男子	3500m フリー	山本 貴之	36:30.00	新記録
男子	4000m フリー	山本 貴之	41:40.00	新記録
男子	4500m フリー	山本 貴之	46:50.00	新記録
男子	5000m フリー	山本 貴之	52:00.00	新記録
男子	5500m フリー	山本 貴之	57:10.00	新記録
男子	6000m フリー	山本 貴之	62:20.00	新記録
男子	6500m フリー	山本 貴之	67:30.00	新記録
男子	7000m フリー	山本 貴之	72:40.00	新記録
男子	7500m フリー	山本 貴之	77:50.00	新記録
男子	8000m フリー	山本 貴之	83:00.00	新記録
男子	8500m フリー	山本 貴之	88:10.00	新記録
男子	9000m フリー	山本 貴之	93:20.00	新記録
男子	9500m フリー	山本 貴之	98:30.00	新記録
男子	10000m フリー	山本 貴之	103:40.00	新記録



審判長を行う上で大事なこと

- ◆競技規則を十分に理解・把握しておくこと。
- ◆アスリートファーストを考えた競技会運営を心がけること。
- ◆常に冷静で落ち着いて、安全、公正、平等な競技会運営を心がけること。
- ◆競技会前の準備、競技会後の振り返りを必ず行うこと。
- ◆競技役員の皆様へ感謝し、尊重すること。



◆競技進行

1. 任務

競技の進行表を作成し、各競技役員との連絡調整を図り、競技が予定どおりに進行するように調整する。

- ①テクニカルミーティング、主任会議、全体会、終礼の進行を行う。
- ②競技の開始を含め、競技会全般の通告を通告員に指示する。
- ③2面で競技を行う場合は、その進行方法について指示する。
- ④招集員に、競技者の入場タイミングを指示する。
- ⑤式典(開会式、表彰式、閉会式等)の打合せ、調整、進行を行う。

2. 権限

競技・式典(開会式、表彰式、閉会式等)の進行に関して、各競技役員へ必要な指示を行う。



3. 編成

1名としますが、補佐1名を配置するのが望ましい。

4. 位置

通告席、機械操作席の近くで、全競技および電光表示板が確認でき、かつ審判長と連絡が容易な場所に位置する。

5. 設備および準備品

進行の指示、棄権者・失格者の確定情報等を迅速に得るために、審判長、招集員を含め各主任との間の連絡には、トランシーバーなどの通信機器を利用することが望ましい。

利用する場合は、競技(A・B)、招集、記録、式典(表彰)、会場などの通話ラインを必要に応じて分ける。



6. 手順

- ①競技会の進行表を確認し、調整が必要な各競技役員役職に対して連絡する。
- ②式典などでリハーサルが必要な場合は、その準備と手配をする。
- ③ウォーミングアップ時、参加者に必要な連絡事項の通告、電光表示板へ表示を指示する。
- ④プールコンディション、連絡事項などは、競技開始前に全ての通告を終了させる。
- ⑤競技役員のセレモニー入場・退場を行う場合は、入場・退場の指示をする。
- ⑥通告員へ競技開始の通告、招集員へ競技者入場を指示する。
- ⑦競技中は、次の組の紹介、新記録、失格、参加者への連絡などを通告員へ指示する。



- ⑧競技の進行は公表された予定時間(タイムテーブル)に従い行うが、何等かの理由によって予定時間が20分以上早まった場合は、通告員に会場内への通告および招集員に招集遅れの有無などの確認、指示をする。
- ⑨全競技終了後は、参加者へ退館までの連絡事項などを通告員へ指示する。

競技進行①

競技進行②

競技進行③



競技進行

【実行予定】

午後の部（50歳級以上）					
大会1日目 1月22日(土)	順位	大会2日目 1月23日(日)	順位		
1	男子200m個人メドレー	9:19.15	1	男子100m個人メドレー	9:11.15
2	男子200m個人メドレー	9:29.41	2	男子100m個人メドレー	9:32.10
3	男子200m個人メドレー	9:45.33	3	男子100m個人メドレー	9:50.00
4	男子200m個人メドレー	9:53.43	4	男子100m個人メドレー	10:08.00
5	男子200m個人メドレー	10:02.45	5	男子100m個人メドレー	10:19.19
6	男子200m個人メドレー	10:09.48	6	男子100m個人メドレー	10:46.00
7	男子200m個人メドレー	10:12.47	7	男子100m個人メドレー	10:57.00
8	男子200m個人メドレー	10:14.48	8	男子100m個人メドレー	11:05.00
9	男子200m個人メドレー	10:19.49	9	男子100m個人メドレー	11:10.00
10	男子200m個人メドレー	10:23.50	10	男子100m個人メドレー	11:14.00
11	男子200m個人メドレー	10:49.51	11	男子100m個人メドレー	11:28.00
12	男子200m個人メドレー	11:01.52	12	男子100m個人メドレー	11:41.00
13	男子200m個人メドレー	11:15.53	13	男子100m個人メドレー	11:51.00
14	男子200m個人メドレー	11:22.54	14	男子100m個人メドレー	12:02.00
15	男子200m個人メドレー	11:31.55	15	男子100m個人メドレー	12:11.00
16	男子200m個人メドレー	12:00.56	16	男子100m個人メドレー	12:19.00
17	男子200m個人メドレー	12:10.57	17	男子100m個人メドレー	12:25.00
18	男子200m個人メドレー	12:17.58	18	男子100m個人メドレー	12:25.00

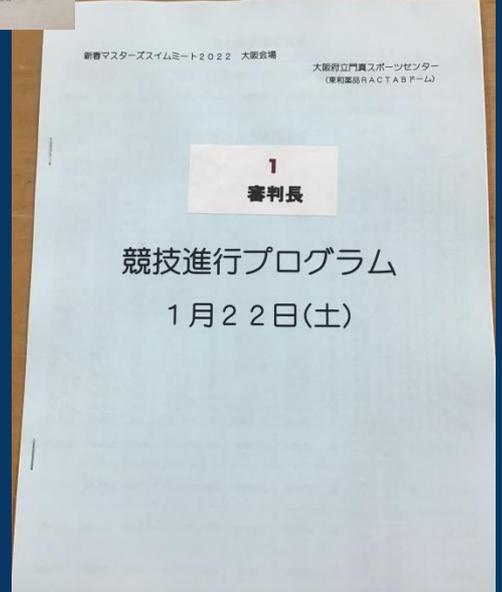
午後の部（50歳級以下・41歳～1歳級）

大会1日目 1月22日(土)	順位	大会2日目 1月23日(日)	順位		
19	男子200m個人メドレー	14:19.59	1	男子100m個人メドレー	14:19.59
20	男子200m個人メドレー	14:25.59	2	男子100m個人メドレー	14:26.00
21	男子200m個人メドレー	14:48.59	3	男子100m個人メドレー	14:44.00
22	男子200m個人メドレー	14:52.59	4	男子100m個人メドレー	14:51.00
23	男子200m個人メドレー	14:56.59	5	男子100m個人メドレー	15:12.00
24	男子200m個人メドレー	14:58.59	6	男子100m個人メドレー	15:20.00
25	男子200m個人メドレー	15:00.59	7	男子100m個人メドレー	15:28.00
26	男子200m個人メドレー	15:02.59	8	男子100m個人メドレー	15:38.00
27	男子200m個人メドレー	15:03.59	9	男子100m個人メドレー	15:44.00
28	男子200m個人メドレー	15:08.59	10	男子100m個人メドレー	15:49.00
29	男子200m個人メドレー	15:09.59	11	男子100m個人メドレー	15:57.00
30	男子200m個人メドレー	15:18.59	12	男子100m個人メドレー	16:08.00
31	男子200m個人メドレー	15:20.59	13	男子100m個人メドレー	16:13.00
32	男子200m個人メドレー	15:47.59	14	男子100m個人メドレー	16:33.00
33	男子200m個人メドレー	16:03.59	15	男子100m個人メドレー	16:49.00
34	男子200m個人メドレー	16:03.59	16	男子100m個人メドレー	16:49.00
35	男子200m個人メドレー	16:10.59	17	男子100m個人メドレー	16:54.00
36	男子200m個人メドレー	16:13.59	18	男子100m個人メドレー	16:54.00
37	男子200m個人メドレー	16:30.59	19	男子100m個人メドレー	17:07.00
38	男子200m個人メドレー	16:37.59	20	男子100m個人メドレー	17:10.00
39	男子200m個人メドレー	16:37.59	21	男子100m個人メドレー	17:16.00
40	男子200m個人メドレー	16:46.59	22	男子100m個人メドレー	17:20.00
41	男子200m個人メドレー	16:46.59	23	男子100m個人メドレー	17:43.00

※ 競走得点の異なる選手は、大会2日目の競走得点の低い選手が上位となります。
 ※ 競走得点の異なる選手は、大会2日目の競走得点の低い選手が上位となります。
 ※ 競走得点の異なる選手は、大会2日目の競走得点の低い選手が上位となります。

競技進行用備品

競技進行用プログラム





競技進行を行う上で大事なこと

- ◆ 競技会全体、各競技役員の仕事などを理解・把握していること。
- ◆ 競技会前の準備(各資料の確認)を行うこと。
- ◆ 競技会の流れのシュミレーションを行うこと。
- ◆ 審判長・実行委員会・各競技役員主任と事前に打合せを行うこと。
- ◆ 集中力を切らさず、時間のコントロール、競技会全体へ目を向けて、スムーズな競技会運営を心がけること。